

TELEPHONE: (06)6348-1151
E-mail: office@
higapa.pads.co.jp

HIGASHIMA PATENT OFFICE

DAIKO BUILDING
2-14. UMEDA 3-CHOME
KITA-KU, OSAKA
530-0001 JAPAN

10/520447
T15 Rec'd PCT/PTO 05 JAN 2005
FACSIMILE: (06)6348-1170(G3)
(06)6456-4678(G4)

FACSIMILE TRANSMISSION

TO: (+41-22-740-14-35)

YOUR REF.

OUR REF. SQ30000-PO

FIRM: International Bureau of WIPO

December 24, 2003

CITY: Geneva

FROM: HIGASHIMA PATENT OFFICE

Total 8 Pages (Including cover sheet)

CONFIRMATION COPY

MESSAGE

IF YOU DO NOT RECEIVE CLEARLY ALL PAGES,
PLEASE CONTACT US IMMEDIATELY.

Dear Sirs,

"Amendment of the claims under Article 19(1) (Rule 46)"

re: International Application No. PCT/JP03/08155

Applicant: SHIONOGI QUALICAPS CO., LTD.

Agent: HIGASHIMA, Takaharu

International Filing Date: 26 June 2003 (26.06.03)

The applicant wishes to file amendment under Article 19(1)
as in the attached sheets.

Very truly yours,
HIGASHIMA PATENT OFFICE



T. Higashima
Patent Attorney

HT/yt

P.S. Please acknowledge receipt of this letter by return
facsimile.

Confirmation copy of this FAX will be mailed in Express Mail
(EMS) today.

THIS FACSIMILE MESSAGE IS CONFIDENTIAL AND MAY CONTAIN INFORMATION
INTENDED ONLY FOR THE USE OF THE INDIVIDUAL OR ENTITY NAMED ABOVE. If you have received this
communication in error, please immediately inform by fax to us (Japan (81)-6-6348-1170), so that we may arrange for the return
of the original message to us. Thank you.

TELEPHONE: (06) 6348-1151
E-mail: office@
higapa.pads.co.jp

HIGASHIMA PATENT OFFICE

DAIKO BUILDING
2-14, UEDA 3-CHOME
KITA-KU, OSAKA
530-0001 JAPAN

10/520447
T15 Rec'd PCT/PTO 05 JAN 2005
FACSIMILE: (06) 6348-1170 (G3)
(06) 6456-4678 (G4)

The International Bureau of WIPO
34 Chemin des Colombettes
1211 Geneva 20
Switzerland

Fax +41-22-740-1435

YOUR REF.

OUR REF. SQ30000-P0

December 24, 2003

Amendment of the claims under Article 19(1) (Rule 46)

International Application No.: PCT/JP03/08155

International Filing Date: 26.06.03

Applicant: SHIONOGI QUALICAPS CO., LTD.
321-5, Ikezawacho, Yamatokoriyama-shi, Nara 639-1032 Japan
Tel 0743-56-0651

Agent: HIGASHIMA Takaharu
Daiko Building, 2-14, Ueda 3-chome Kita-ku, Osaka-shi,
Osaka 530-0001 JAPAN
Tel 06-6348-1151

Applicant's or Agent's File reference: SQ30000-P0

Dear Sirs,

The Applicant, who received the International Search Report relating to the above-identified International Application transmitted on 28 October 2003, hereby files amendment under Article 19(1) as in the attached sheets.

Claims 1, 4, 5, 13, 14 are amended,
claim 3 is canceled, and
claims 2, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12 are retained unchanged.

The Applicant also files as attached herewith a brief statement explaining the amendment and indicating any impact that amendment therein might have on the description and drawings.

The originals of this letter and the attached sheets will be mailed to you for confirmation, in a separate mail.

Very truly, yours,
HIGASHIMA PATENT OFFICE



T. Higashima
Patent Attorney

Attachment: (1) Amendment under Article 19(1) 5 sheets
(2) Brief Statement 1 sheet

YK/yt

請 求 の 範 囲

1. (補正後) 空カプセルを保持して一定回転角度毎に間歇回転するターンテーブルを有し、前記ターンテーブルの間歇回転における停止位置において、空カプセルのボディとキャップを分離する分離工程と、前記ボディへ充填物を充填する充填工程と、前記ボディと前記キャップとを結合して充填済カプセルを形成する結合工程と、充填済カプセルを次工程へ排出する移送工程とを順次行うよう構成されたカプセル充填部、

前記カプセル充填部からの充填済カプセルを順次受取り保持し、当該充填済カプセルを所望の姿勢に制御して移送するカプセル移送部、及び

前記カプセル移送部から前記充填済カプセルを受取り、実質的に水平方向に搬送する搬送機構と、前記充填済カプセルのキャップとボディの結合部分にバンドシールを形成して封緘済カプセルを形成する封緘機構とを有するカプセル封緘部、を具備し、

前記カプセル移送部が、前記カプセル充填部からの充填済カプセルを順次受取り保持する取出しローラと、前記充填済カプセルを前記取出しローラから圧力空気により排出して移送する経路を有する連結シュートと、前記連結シュートから充填済カプセルを受取り当該充填済カプセルを所望の姿勢に制御する転送ローラとを有しており、

前記カプセル充填部、前記カプセル移送部及び前記カプセル封緘部が実質的に一体的に構成され、空カプセルから完成カプセルまで同一製造ライン内で製造されるよう構成されたカプセル充填封緘装置。

2. カプセル充填部は、空カプセルをボディとキャップに分離し、前記キャップをキャップ保持ディスクに保持し、ボディをボディ保持ディスクに保持して、前記キャップ保持ディスクと前記ボディ保持ディスクがターンテーブルとともに一定回転角度毎に間歇回転するよう構成されており、

前記ボディへの充填物の充填動作において、前記ボディ保持ディスクに保持された前記ボディが持ち上げられ、充填物を吐出するノズルの先端がボディ内部に配置されるよう構成された請求項1に記載のカプセル充填封緘装置。

3. (削除)

4. (補正後) カプセル移送部の取出しローラが、キャップ保持ディスクに保持された複数の充填済カプセルと不良カプセルとを吸引により受取り保持して間歇回転し、前記取出しローラの外周面近傍の所定の位置に配設された連結シュートのカプセル取出し口に充填済カプセルを排出するとともに、前記取出しローラの外周面近傍

で前記カプセル取出し口と異なる位置に配設された不良カプセル取出し口に不良カプセルを送り系外へ排出するよう構成された請求項1に記載のカプセル充填封緘装置。

5. (補正後) カプセル移送部の転送ローラの外周面にカプセル保持孔が形成されており、前記転送ローラの回転により前記カプセル保持孔が連結シュートのカプセル排出口と対応する位置に配置されるよう構成されており、前記カプセル保持孔が前記転送ローラの中心軸に実質的に平行な横穴と、この横穴の底面の一方の端部に前記中心軸の方へ実質的に垂直に延びた縦穴とにより形成されており、前記縦穴が充填済カプセルの長軸方向の長さより短い深さを有しており、前記カプセル排出口より前記縦穴に収納された充填済カプセルが前記転送ローラの外周面近傍に配置されたガイドプレートにより案内されて前記横穴に収納されるよう構成された請求項1に記載のカプセル充填封緘装置。

6. カプセル封緘部の搬送機構が、充填済カプセルを遊動可能に案内するスラットと、前記スラットの下面に近接して配置され充填済カプセルを支持する底板とを有し、転送ローラから受け取った各充填済カプセルが搬送時に前記底板との接触により自転するように構成され、その自転の回転軸と直交する方向が搬送方向と異なることにより充填済カプセルが一方向に移動して位置決めを

行うよう構成された請求項 1 に記載のカプセル充填封緘

1 3 . （補正後） カプセル移送部の連結シュートにおけるカプセル排出口近傍に外気と連通する開口を有し、前記開口が前記連結シュート内に流れるカプセル移送用の空気流を外気へ排出するよう構成された請求項1に記載のカプセル充填封緘装置。

1 4 . （補正後） カプセル移送部の連結シュートから転送ローラへの充填済カプセルの受け渡し部分に設け、連結シュートのカプセル排出口近傍と前記転送ローラに設けられた真空路とを連通する割れ防止ガイドを設けた請求項1に記載のカプセル充填封緘装置。

条約第19条(1)に基づく説明書

請求の範囲第1項は、カプセル充填部からの充填済カプセルを確実に順次受取り保持し、当該充填済カプセルを所望の姿勢に制御して、バンドシールを形成するためのカプセル封緘部へ確実に且つ短時間で移送するためのカプセル移送部の構成を具体的に示して明確に致しました。

引用例JP1-232962は充填処理のみを行うカプセル充填機の構成を開示したものであり、引用例JP60-190964及びJP5-38357はバンドシール処理のみを行う封緘装置の構成を開示したものであります。引用例JP61-68050の搬送装置は充填済みカプセルをボディとキャップの方向を揃えて水平方向に搬送しつつバンドシール等を行う機構を示しており、引用例のJP57-93824はカプセルの搬送状態において形状不良のカプセルを圧縮空気により排出する構成を示しており、引用例のJP9-206699はカプセルの製造充填プロセスにおけるカプセル検出装置であります。

本発明によれば、カプセルに対する充填処理を行った後に不必要な移送や保管を行う必要がなく、充填処理と封緘処理とを同一製造ラインで行うよう構成されており、高精度な充填処理と封緘処理とを短時間で確実に行うことができる信頼性の高い小型のカプセル充填封緘装置を提供することができ、何れの引用例にも開示されていない構成及び効果を有しています。